

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|-------------------------|----|--|--|---|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 〔巻頭教材〕 ありがとうの花 | 随時 | (1) 曲想と旋律やリズム、反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴を捉えたり、互いの歌声などを聴き合って表現したりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、友達と表現することの楽しさを感じる。 | ・曲想と旋律やリズム、反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 旋律やリズム、反復などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 曲の特徴を捉えたり、互いの歌声などを聴き合って表現したりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、友達と表現することの楽しさを感じている。 |
| 〔スキルアップ〕 早口 | 毎時 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技能を身に付ける。 | ・曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない声で歌う技 | 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについ | 言葉の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|-----------------------------|-----|----|--|---|--|--|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。 | 能を身に付けている。 | て思いや意図をもっている。 | |
| 〔スキルアップ〕 ☆早口言葉でラップを楽しもう！ | | 毎時 | (1) リズムのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考 | ・リズムのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。 | リズムや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 | 言葉のリズムの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|---|----|---|---|---|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉のリズムの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ボイスアンサンブルに親しむ。 | | | |
| <くにっぽんのうた みんなのうた> ◆さくら さくら ◎さくら変そう曲 | 2 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。 | ・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。 | 旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。 | 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|---|-----|---|--|---|---|---------------|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | (3) 日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、箏の音楽に親しむ。 | | | |
| 1 はくとせんりつ ラバーズ コンチェルト ◎メヌエット ◎トルコ行進曲 メリーさんの羊 エーデルワイス | 6 | (1) 曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな拍子の音楽に親しむ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付けている。 | 拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。 | 拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。 | |
| 2 ひびきのある歌声 | 4 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造 | ・曲想と旋律など音楽の構造 | 音色や旋律などを聴き取り、 | いろいろな歌声を聴くこと | |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|----------------------------------|----|---|--|--|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ◎ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」から プパポ | | との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 (3) いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ミュージカルの音楽に親しむ。 | との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。 | に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |
| <にっぽんのうた みんなのうた> ◆まきばの朝 | 1 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 | ・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|----------------------------------|-----|----|---|---|---|---|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | (2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。 | | | |
| 〈音のスケッチ〉 ☆音の動き方を生かしてせんりつをつくろう | | 2 | (1) 音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように | ・音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。 | 旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 | 音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|-------------------------------------|-----|----|---|--|---|---|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律やフレーズに親しむ。 | | | |
| 〔めざせ 楽器名人〕 ハロー サミング 「もののけ姫」から | | 毎時 | (1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 高い音をきれいに響かせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学 | ・リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付けている。 | 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | 高い音をきれいに響かせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|------------------------------------|----|---|---|--|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 3 曲に合った歌い方 ゆかいに歩けば ◆とんび | 4 | 習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。 | ・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。 | 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |
| 4 かけ合いと重なり ◎「水上の音楽」から アラ ホーンパイプ | 3 | (1) 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴 | 曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。 | 音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさ | 楽器の響きやかかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|---------------------------|----|---|--|---|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の響きやかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。 | | を見だし、曲全体を味わって聴いている。 | |
| <くにっぽんのうた みんなのうた> ◆もみじ | 2 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図 | ・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|---|-----|--|--|--|---|---------------|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | をもつ。 (3) 歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや二部合唱に親しむ。 | | | |
| 5 日本と世界の音楽 ソーラン節 ◎ソーラン節 ☆おはやしづくりにチャレンジ ◎秩父屋台ばやし／◎葛西ばやし ◎サムルノリ／◎サンバの音楽 朝の歌 おどれサンバ | 6 | (1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、 | ・曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。 | 旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりしている。 | 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 | |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|--------------------------|-----|----|--|---|--|---|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | 音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。 (3) 我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。 | | | |
| 〈音のスケッチ〉 ☆音階から音楽をつくろう | | 2 | (1) 様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについ | ・様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。 | 旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。 | 音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 単元名 | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|------------------|--------------------------|----|--|---|---|--|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | | て思いや意図をもったりする。 (3) 音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。 | | | |
| 6 | パートの役わり ラ クンパルシータ | 3 | (1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合奏に親しむ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 | フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | 曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |
| 7 | 音楽のききどころ ◎ノルウェー舞曲 第2番 | 3 | (1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 | 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。 | 音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさ | 曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・ |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|-------------------------------------|----|---|--|--|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | (2) 音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。 | | や美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 | 協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |
| 8 思いに合った表げん 選択 A 器楽 遠き山に日は落ちて | 2 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて | ・曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 | 音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|------------------------------------|----|--|---|---|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | 思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | | | |
| 8 思いに合った表げん 選択B 歌唱 グッデー グッバイ | 2 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組む | ・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 | 音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|-----------------------------|----|---|---|---|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | | | |
| 〈音のスケッチ〉 ☆役わりをもとに音楽をつくろう | 3 | (1) フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。 (3) 役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習 | ・フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。 | フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。 | 役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|------------------------------|----|--|-------------------------------|---|--|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | 活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。 | | | |
| 〔いろいろな歌声を楽しもう〕 ◎歌げき「魔笛」から | 2 | (1) 曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴く。 (3) いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌劇の音楽に親しむ。 | 曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 | 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。 | いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 |
| 〔ことのみりよく〕 さくら さくら | 随時 | (1) 箏の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて、演奏する技能を身に付ける。 (2) 箏の音色を聴き取り、その働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 | | | |

評価基準

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 教科 | 音楽 | 学年 | 4学年 |
|----|----|----|-----|

| 単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり | 時数 | 単元の目標 | 評価基準 | | |
|--|----|--|-------|----------|---------------|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | | (3) 箏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、我が国の楽器や音楽に親しむ。 | | | |
| 〔音楽ランド〕 半月 沖永良部の子もり歌 北風こそうの寒太郎 まきばのこうし 飛べよツバメ カルーヨ 魔法のすす 札幌の空 音楽のおくりもの さんぽ I Love the Moutains Sakura Sakura | | (各題材の発展や補充、行事や他教科との関連) | | | |
| 校歌・君が代 | 2 | | | | |
| 〈にっぽんのうた みんなのうた〉 どこかで春が／みかんの花さ くおか／里の秋 | | | | | |